

図書館は交流広場

図書館長 松坂 たかよし



授業の前後に、学生に図書館の利用状況を尋ねると、1年生より2年生のほうが活発に利用しているようです。演習が増え卒業研究を抱えることも一つの理由でしょう。

2年生を対象とする演習で「美と健康に関する調査研究」が進行中ですが、興味溢れる事実が浮かんできました。自己期待イメージ（自分はこんなふうになりたい、ひとからこんなふうに見られたい、など）で、「洗練された・素敵な・センスが良い」のイメージ項目は、上級生になるにつれて自己期待イメージが高まります。「信頼される・気が利く」や「話し上手・聞き上手、面白い、個性的」などコミュニケーションに関わる自己期待イメージも次第に高まります。また、価値観も、「知性・美意識・創造性」など、より高い水準に向けて、上級生になるにつれて向上していきます。入学直後は高校生活が残っていても、次第に大学生らしいキャンパス・ライフへと、ライフスタイルの質が高まっていくようです。

十条台キャンパスが、学生にとって学び成長する場所であることを示しています。

学生も含めて、現代の若い世代は素晴らしい「美の感覚」を備えているように思います。先日、東京国立博物館の「薬師寺展」を観てきました。日光菩薩像と月光菩薩像が並び立つ姿に感動を覚えました。アジア各地に仏像や菩薩像の文化遺産を見ることが出来ますが、木像だけでなく金銅像も日本において美の頂点を成した、と、ひそかに思いました。

さて、私が強く印象付けられたのは、展示を鑑賞している若い人達です。学生もたくさんいて、熱心に見入っていました。時間をかけて瞑想に耽りながら鑑賞しています。きっと、薬師寺展のあと、友人同志お茶を飲みながら、1300年も遡って奈良時代の技と美について語ったことでしょう。その人達にとって忘れがたい経験であると同時に精神的な成長の糧になったと確信します。その意味

では、博物館や美術館は、「人と人をつなぐメディアである。」といっても良いでしょう。

図書館もメディアではないでしょうか。「そこに本があるから、」というより、本や視聴覚教材や様々なデータを媒介物として、学生同士、学生と教職員が語り合い、時には意見を衝突させながら、互いに成長していく交流広場ではないでしょうか。十条台キャンパスの図書館には、親切で有能な図書館員が揃っており、良きナビゲーター、ときにはコーディネーターとして交流広場を支えています。

ここで、とくに学生の皆さんに期待するのは、知の地平線に一步を踏み出し、自分で自分を成長させる努力をすると同時に、学生同士そして教職員とおおいに語り合っ、おらかな徳操を身に付け、自立した個性溢れる自己実現に励んで頂きたい、そのために図書館を活用して頂きたい、ということです。

昨今のニュースには、私達の社会やライフスタイルが、個性化を通り越して「個別化」しているのでは、と危惧するものもあります。家族も友人関係も、お互いにバラバラになりつつあるのでは、という不安感を覚えます。「個別化」は「孤独化」へと下降する恐れがあります。「ひとは、他者との関係においてはじめて人間である」と串田孫一先生は言われました。その意味でも、図書館は、ひとりで学ぶだけでなく、その学びを他者と交換することによっていっそう深く理解する、歡びに満ちた場所でありたい、と思います。

学生・教職員の皆さんからもお知恵を頂いて、これからも十条台キャンパス図書館がますます面白くなり、より多くの方々から活用されるように進めて参りたいと思いません。



寄贈図書紹介

平成19年度も先生方より沢山の図書をご寄贈いただきました
一部をご紹介します

○ 教員著作寄贈図書（氏名五十音順）

大鹿勝之先生（非常勤講師）

『日本における死への準備教育』（東洋大学東洋学研究所） 041.3||Toy / 集密書架室（和書）
『東洋学研究 43』（東洋大学東洋学研究所） 041.3||Toy||43 / 集密書架室（和書）
『東洋学研究 44』（東洋大学東洋学研究所） 041.3||Toy||44 / 集密書架室（和書）

小畑千尋先生（子ども学部）

『「音痴」克服の指導に関する実践的研究』（多賀出版） 760.7||Oba / 1階書架

寺田清美先生（幼児教育科）

『保育実習まるごとガイド』（小学館） 376.1||Ter / 1階書架

深谷和子先生（非常勤講師）

『「いじめ世界」の子どもたち』（金子書房） 371.42||Fuk / 1階書架
『子どもを支える』（北大路書房） 371.42||Fuk / 1階書架

深谷昌志先生（子ども学部）

『昭和の子ども生活史』（黎明書房） 367.61||Fuk / 1階書架
『子どもから大人になれない日本人』（リヨン社） 371.3||Fuk / 1階書架
『徹底解剖「学級の荒れ」』（学文社） 374.1||Fuk / 1階書架
『好かれる教師はどこが違うか』（明治図書出版） 374.3||Fuk / 1階書架
『学校とは何か』（北大路書房） 374||Fuk / 1階書架
『子どもの生活史』（黎明書房） 384.5||Fuk / 1階書架



○ 教員著作以外の寄贈図書（氏名五十音順）

小野澤昇先生（非常勤講師）

『教育実習・保育実習ハンドブック』加藤紀子編（大学出版図書） 376.1||Kat / 1階書架

開原久代先生（子ども学部）

『児童福祉文化財年報平成17年度』（日本児童福祉協会） 369.4||Zid / 1階書架（壁面）
『ケンちゃん友ちゃん遊ぼうよ』大森健太郎著（原人舎） 369.43||Oom / 1階書架
『ADHD「注意欠陥／多動性障害」関連 論文集』（星和書店） 493.73||Adh / 2階主要参考書

橋本禮子先生（言語文化コミュニケーション科 2008年3月ご退職）

『文学の伝承』平田邦夫著（吾妻書房） 901.9||Hir / 2階書架
『イギリス自由主義の展開』柴田卓弘著（早稲田大学出版部） 309.1||Eid / 1階書架
『American feminist thought at century's end: a reader』（Blackwell） 367.2||Kau / 2階書架

他6冊

和田康一郎先生（言語文化コミュニケーション科）

『国語教室の実践知』三浦和尚著（三省堂） 375.8||Miu / 1階書架
『詩の風景・詩人の肖像』白石かずこ著（書肆山田） 902.1||Shi / 2階書架
『世界文学全集20世紀の文学15パリの家・鐘』ボウエン著（集英社） 933.7||Bow / 1階書架（低層）

他18冊

●●● ご寄贈ありがとうございました ●●●

■ 言語文化コミュニケーション科 ■

言語文化コミュニケーション科のカリキュラムは、「観光」「英語」「日本文化」という三つの分野が用意されています。図書館に備えられる教育図書については、学生が、効果的に学習成果をあげられるよう、それぞれのカリキュラムに関わる教員が、各授業に関連する図書を購入します。

各分野ともに、今年度の授業に役立つ入門書・雑誌やレポート提出のための基本的な専門書・視聴覚資料の充実を図ります。具体的には、観光・英語・日本文化の一般書をはじめとして、英米文学・日本文学・日本語・文芸創作・日本美術・書道・情報に関する専門書などを購入します。また、観光（国内旅行業務取扱管理者・国内旅行地理検定・ホテルビジネス実務検定など）・言語（TOEICテスト・日本漢字能力検定など）・情報（情報処理技能検定・日本語ワープロ検定など）関係の資格取得に関する問題集・参考書なども最新のものをそろえます。

■ ビジネス心理科 ■

ビジネス心理科では、学習の基盤となるビジネスと心理学の2領域に関して、学生の皆さんが円滑に学習をすすめるために必須となる書籍・雑誌・視聴覚教材等を購入し、さらなる図書・資料の充実を目指します。また卒業研究では各学生が多岐にわたるテーマで研究をすすめるため、より専門的な文献が必要となります。これらをふまえて今年度は以下の図書・資料を集書する予定です。

- (1) 学生の取得資格拡大を支援する関連図書・資料
- (2) マーケティング、プレゼンテーション、統計処理等、ビジネスに直結するビジネス関連図書・資料
- (3) ビジネスに必要な心理学（心理学・社会心理学・職場、集団、人間関係、販売等に関わる心理学等）関連図書・資料
- (4) 卒業研究の各テーマに関連する専門的な図書・資料
- (5) パソコンスキル向上に役立つ関連図書・資料
- (6) ビジネス関連の視聴覚資料

■ 幼児教育科・専攻科 ■

幼児教育科の学生用図書は、次の8領域に関わる図書を購入します。

- (1) 幼児教育学（保育学・教育学・心理学・社会学等）専門図書・資料の充実
- (2) 音楽・美術・工芸関連図書・資料の充実
- (3) 体育・保健・健康関連図書・資料の充実
- (4) 児童福祉関連図書・資料の充実
- (5) 保育技術関連図書・資料の充実
- (6) 教育実習・保育実習・施設実習関連図書・資料の充実
- (7) 幼児教育に関する最新トピック（子育て支援・幼保一元化・幼少連携等）関連図書・資料の充実
- (8) 幼稚園教諭・保育士及び子ども関連職に関する図書・資料の充実

専攻科の学生用図書は、学位授与機構に提出する論文の作成に必要な各種図書・資料及び小学校教諭免許状取得に関する図書・資料を購入します。

- (1) 調査法・データ処理・統計に関する図書・資料の充実
- (2) 論文作成の技術に関する図書・資料の充実
- (3) 小学校教授免許状取得のための学習教材の充実

■ 子ども学科 ■

子ども学科では（1）子どもの人権、（2）大正自由主義的教育運動、（3）課題研究（ゼミナール）に関連する図書を購入していく予定です。

- (1) 子どもを保護の対象としてではなく権利行使の主体として位置づける「子どもの権利に関する条約」に対して、世界ではどのように具体化されているのかを知り、他方私たちの理解がどれくらい進んでいるかを考えていきましょう。
- (2) 幼稚園における自由な保育が小学校での学級崩壊を招き、ゆとり教育や総合的な学習が学力の低下をもたらしたという批判は、明治30年頃から始まる新教育運動に対する大正時代からある批判や、児童の経験的自主的な学習を重視する第二次大戦後の教育が学力の低下を生んだという言説の繰り返しのように見えます。生活綴方運動を中心に新教育運動関連の図書を購入しますので、歴史的なものの見方を身に付けてほしいと思います。
- (3) 課題研究に関連する図書は各先生方に購入していただく予定です。リクエストに応えることもできますので、指導教官とよく相談して下さい。

Information

展示・特集のお知らせ

■ 展示「めんこの歴史」〈後半〉

現在、めんこと言えば紙製のものを指しますが、この「紙めんこ」の登場以前には、「泥めんこ」や「鉛めんこ」といった土製・金属製のめんこが存在していました。

〈前半〉の展示では、めんこ遊びの発生から「紙めんこ」の登場までをご紹介します。

〈後半〉の展示では、「紙めんこ」の種類について詳しくご紹介します。紙めんこの図柄は、各時代の世相を反映しています。明治から昭和にかけての変遷の様子をご覧ください。

【場 所】 図書館1階展示コーナー

【期 間】 7月7日（月）～25日（金）



■ 特集「論文・レポート作成術」

図書館で所蔵している、調べる・書く・伝える力を養うために役立つ本を特設コーナーに集めてご紹介します。前期テストにも大変役立つ資料を揃えています。是非ご活用ください。

【場 所】 図書館1階特設コーナー

【期 間】 7月31日（木）まで

図書館利用について

■ 図書長期貸出の実施について

夏季休業中、図書の長期貸出を実施します。期間は次の通りです。

8月1日（金）～9月12日（金）

返却日は、9月27日（土）になります。



■ 7月～9月の開館スケジュール

月～金 9:00～19:00 / 土 9:00～14:00		9:00～17:00		閉 館																
7 月							8 月							9 月						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6					1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	31	29	30					

* 変更される場合があります。HPや掲示をご確認ください。